

学校だより



ほしおき

北海道星置養護学校



令和6年度 第4号

令和7年3月12日・13日発行

星置校舎 札幌市手稲区星置3条8丁目2-1

Tel 011-682-5110

石狩紅葉山校舎 石狩市花川北3条3丁目1番地

Tel 0133-76-1101

<http://www.hoshikiyougo.hokkaido-c.ed.jp/>

『一年を振り返って』

校長 浅井 謙作



昨年の学校だよりには、「新型コロナウイルス感染症が5類へと移り、学校生活にも少しずつ児童生徒の活気が戻ってきました。」と冒頭に述べた文章でした。あれから一年あつという間でしたが、コロナがなくなるわけではなく、インフルエンザをはじめ多くの感染症が流行した一年だったように感じます。

3月12日(水)に行われた星置校舎卒業証書授与式、翌13日(木)の石狩紅葉山校舎卒業証書授与式では、卒業生一人一人に卒業証書を授与しました。本来であれば、来賓及び地域の関係機関等の皆様をお迎えし、卒業生にたくさん拍手と「おめでとう!」を届けたかったのですが、今回も児童生徒の安全・安心を最優先に考えた対応とさせていただきます。

私は卒業証書授与式を児童生徒に贈る『最後の授業』として捉えています。私にできることは、児童生徒一人一人に卒業証書を手渡し「おめでとう!」と声を掛けてあげること、式辞の中で今までの頑張りや未来への希望を伝えることぐらいですが、卒業にかかわる全ての保護者ならびに関係機関等の皆様や、教職員へ感謝の気持ちも伝えることも私の仕事です。それぞれの立場は違いますが、卒業生が胸を張り、また一歩大人へと成長した姿を共有できる事は本当にうれしい時間となりました。

さて、本校は「一人一人の思いを大切に、豊かに生きる力を育てる」を目指す学校教育目標とし、保護者ならびに地域関係機関等の皆様の御協力をいただきながら教育活動を推進し多くの成果を得ることができました。今年度は例年に近い形で運動会や学習発表会など多くの行事に取り組み、児童生徒同士の関わりや繋がりを多くつくることなど、児童生徒の発見と学びの連続でした。

しかし、根強いコロナや様々なウイルスなど、まだまだ突発的な病原体が多くあります。だからこそ、何よりもまず健康で安全第一の生活を目指し、充実した毎日を過ごせるよう周りの人たちと対話し協力してほしいと願っています。

今後とも保護者、地域、関係機関の皆様の御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。

4月の予定

8日(火) 始業式・着任式

9日(水) 入学式

10日(木) 個別の指導計画作成検討週間

(~16日まで) ※全日13:20下校

星) 第1回保護者説明会

星) 新転入生保護者説明会

10日(木) 訪) 入学式(大倉山学院)

11日(金) 紅) 第1回保護者説明会

紅) 新転入生保護者説明会

星小) 二計測

14日(月) 星中) 二計測

15日(火) 紅中) 二計測

16日(水) 紅小) 二計測

17日(木) 紅中) 新入生歓迎会

18日(金) 尿検査1次

PTA) 新旧役員会・専門部会
事務局会議

22日(火) 星) 第1回避難訓練(火災)

24日(木) 星) 歯科検診(小全、中1)

※中2、3は5月

紅) 紅葉山集会、第1回避難訓練

28日(月) PTA) PTA総会



「卒業生の皆さんへ」

石狩紅葉山校舎 教頭 徳 永 光

皆さんが現在の学部に入學したのは、まさにコロナ禍寸前か真ただ中でした。「予測困難な時代」なんて言われてはいたものの、本当に衝撃的な出来事と期間でした。でも、「学校における新しい生活様式」に皆さんも多少時間は掛ったかもしれませんが、添った生活ができるようになりました。最終学年の今年度は「アフターコロナ」2年目に入り、活動内容も「戻った」というよりも種々の経験や制限を経て「リニューアル」された1年になったと感じています。日常的な手洗いやうがいの励行などが身に付き、衛生面にもより一層意識して教育活動を進めることができました。活動の成果も以前とは違ったものがあつたのではないのでしょうか。

そのような中、確実にたくましく成長された小学部第6学年、中学部第3学年の皆さん、御卒業おめでとうございます。

現在、所属する学部での学びを見事修められた卒業生の皆さんの姿は、御家族の皆様にはどのように映っているでしょうか？きっと達成感と今後への期待に満ちた立派な姿に見えていることと思います。しかし、御家族の尊い御支援があつてこそその姿にほかなりません。卒業生の皆さんは今日、御家族の皆様から心からの「これまでありがとう」という感謝の気持ちを伝えましょう。

4月から始まる次のステージでも、まだまだ困難が訪れることとは思いますが、今日卒業する学部で学んだことを後ろ盾として、充実した生活を送ってもらえることを確信しています。また、そのような姿での再会を楽しみにしています。

○卒業式の学習

(星置校舎) 卒業に向けた学習が始まりました。小学部6年生は、大きな声で返事をすることや両手で証書を受け取ることなどの頑張りポイントを確認しながら取り組んでいます。意欲的に取り組む中で、少しずつ大きな声で返事ができたり、証書を受け取るまでかっこよく「気を付け」をしながら待つことができたりと、すてきな場面が増えています。立派に階段を上がっていく姿もとても印象的です。中学部3年生は、返事や、礼をしっかり行い、堂々と証書を受け取ることで卒業の喜びと、これまで支えてくださった方への感謝を伝えられるよう学習を重ねています。訪問教育学級は6名の皆さんが卒業します。式に向けた学習や卒業制作などを通して卒業の気持ちを高めてきました。これまで学んだことを誇りに思い、胸を張って元気に巣立ってください。卒業おめでとうございます。

(石狩紅葉山校舎) 小学部2名、中学部4名の児童生徒が、入場、姿勢、返事、礼、卒業証書の受け取り方など、卒業生としての多くの所作を繰り返し学んできました。全体練習では、卒業生のお兄さん・お姉さんらしい立派な振る舞いに、在校生、教員皆で拍手のエールを送っています。

4月からは、新しい生活が始まります。これまで紅葉山校舎で学んだことを糧に、更に飛躍していくことを期待します。卒業おめでとうございます。



いじめ問題に係わる調査の結果について (御報告)

担当 生徒指導主事

6月・10月のいじめに関するアンケートの実施に際し、お子様の様子観察や読み取り等の御協力に心より感謝いたします。アンケートの集計や確認の結果、今年度もいじめと認知・判断する事案はございませんでした。ここに御報告申し上げます。